

P U M A C U P 2 0 1 5
第 2 0 回全日本フットサル選手権大会北海道地域大会 釧路地区予選
開催要項

1. 主 旨 釧路地域のフットサルの普及・振興のため、16歳以上の学生・社会人のフットサル大会を開催し、併せてフットサル技術の向上と健康な心身の育成を図ることを目的として、本大会を実施する。
2. 名 称 PUMA CUP 2015 第20回全日本フットサル選手権大会北海道地域大会 釧路地区予選
3. 主催・主管 釧路地区サッカー協会、釧路フットサル連盟
4. 期 日 2014年11月 2日(日) 13:00~22:00 M O O 多目的アリーナ
2014年11月 8日(土) 19:00~22:00 同上
2014年11月 9日(日) 13:00~22:00 同上
2014年11月15日(土) 19:00~22:00 同上
2014年11月22日(土) 19:00~22:00 同上
2014年11月23日(日) 17:00~22:00 湿原の風アリーナ釧路
なお、参加チーム数によって日程が変更となる場合がある。
5. 会 場 ・釧路フィッシャーマンズワーフM O O 多目的アリーナ(釧路市錦町2丁目4)
・湿原の風アリーナ釧路 (北海道釧路市広里18番地 大規模運動公園内)
6. 参加資格 (1)チ ャーム ① 16歳以上(ただし、高等学校在学中の選手はこの年齢制限を適用しない)の選手により構成され、2014年度(公財)日本サッカー協会のフットサル登録を行ったチームであること。ただし、チームの監督は、チームを指導・管理し責任を負うことのできる20歳以上の者であること。
② 本大会フットサル登録料等を指定口座に納入完了していること。
(2)選 手 ① 前項のチームに登録された選手であること。
② 参加選手は実施年度において、予選から本大会に至るまで、移籍後に再び同一大会に出場することはできない。
③ 他のチームと二重に登録されていないこと。
④ 連続の試合に耐えうる健康体であること。
(3)外国籍選手 1チームあたり4名までの外国籍選手の登録を認める。ただし、当該外国籍選手は、IFTC(国際フットサル移籍証明書)により移籍が完了し、出入国管理及び難民認定法に定める在留資格を取得しているものとする。なお、外国籍選手はピッチ上に2名を超えて同時にプレーをすることはできない。
7. 競技規則 大会実施年度、(公財)日本サッカー協会フットサル競技規則による。ただし、以下の項目については、本大会の規定を定める。
(1) 使用球は、フットサル用ボールとする。
(2) 交代要員の数は、9名以内とする。
(3) ベンチに入ることのできる人数は14名以内(交代要員9名以内、役員5名以内)とする。
(4) 競技者のシューズは、靴底の接地面が紺色、白色もしくは無色透明のフットサル用シューズのみ使用可能とする。(スパイクシューズ及び靴底が着色されたものはノンマーキングシューズであっても使用できない。)
(5) 試合時間は1次ラウンド(総当たり戦)が、20分間(前後半各10分間)、ハーフタイムのインターバル3分間(前半終了から後半開始まで)、決勝トーナメントは30分間(前後半各15分間)、ハーフタイムのインターバル3分間(前半終了から後半開始まで)とする。ただし、決勝戦は20分間(前後半各10分間)、ハーフタイムのインターバル3分間(前半終了から後半開始まで)のプレーイングタイムとする。フェニックストーナメント(敗者戦)を行う場合には20分間(前後半各10分間)ハーフタイムのインターバル3分間(前半終了から後半開始まで)とする。なお、参加チーム数によりフェニックストーナメント実施の可否および試合時間を調整する場合がある。
(6) 試合の勝者を決定する方法(競技時間内で勝者が決しない場合)
① 1次ラウンドは引き分けとする。
② 決勝トーナメントにおいて勝敗が決定しない時は、PK方式により勝敗を決定する。ただし、決勝戦は8分間(前半各4分間)のプレーイングタイムの延長戦を行い、決定しない場合はPK方式により勝敗を決定する。
③ 延長戦に入る前のインターバルは5分間とする。
④ PK方式に入る前のインターバルは1分間とする。
(7) タイムアウトは、決勝戦を除いて適用しない。
(8) 本大会期間中、警告を2回受けた者は、次の1試合に出場できない。
(9) 本大会において退場を命じられた選手は、次の1試合に出場できず、それ以降の処置については本大会の規律・フェアプレー委員会が決定する。
8. 競技方法 (1) 1グループ3もしくは4チームを原則として、1次ラウンド(総当たり戦)を行う。
(2) 決勝トーナメントは、1次ラウンド各グループの1位チーム及び1グループ4チームの2位チームが出場するトーナメント方式を原則とする。ただし、参加チーム数により方式(競技日程含む)及びグループのチーム数、決勝トーナメント進出のチーム数を調整する場合がある。
(3) 3位決定戦は行わず、準決勝敗退の両チームを3位とする。
(4) フェニックストーナメントを行う場合は、決勝トーナメントに進出できなかったチームを対象とする。
(5) 試合が一方のチームの責に帰すべき事由により、開催不能または中止になった場合は、その帰責事由のあるチームは0対5またはその時のスコアがそれ以上であればそのスコアで敗戦したものとみなす。
(6) 1次ラウンドの順位決定方法は、勝点合計の多いチームを上位とし、順位を決定する。勝点は、勝ち3、引分け1、負け0とする。ただし、勝点合計が同じ場合は、以下の順序により決定する。
① 当該チーム間の対戦成績
② 当該チーム間の得失点差
③ 当該チーム間の総得点数
④ グループ内での総得失点差
⑤ グループ内での総得点数
⑥ PK方式(1チーム5名による5本ずつのキックで行い、決しないときは一方のチームが他方より多く得点をあげるまで行う。)により決定する。

9. 参加料等 参加料 10,000円, フットサル登録料 2,000円, 審判不帯同料 10,000円
10. 参加申込 (1) 参加申込書に記載し得る人員は、選手8名以上20名以内、役員6名以内とする。
 (2) 参加申込は、所定の申込書(Excel)にて必要事項を記入し、期日までに申込先宛にE-mailで送付すること。
 (3) 参加料とフットサル登録料は申込みと同時に指定口座に納入すること。
 (4) フットサル審判員不帯同の場合は、不帯同審判料を申込みと同時に指定口座に納入すること。
 (5) 選手が高校生の場合は、親権者の承諾印のある親権者同意書を申込先宛に送付すること。
 (6) 下記(7)申込締切日以降の参加申込内容の変更は認めない。
 (7) 申込締切日 2014年10月20日(月)17時まで 厳守
 (8) 申込先
 釧路フットサル連盟 荒木 英昭
 E-mail: shinsei@kushiro-futsal.com
 TEL:090-9758-3320
 ・本大会フットサル登録票(E-mail) ※フットサル個人登録番号を必ず記載のこと
 ・プライバシーポリシー同意書(E-mail)
 ・親権者同意書(大会当日)
 ・振込控えのコピー(スキャナによる電子書類をメール添付する)
 ・参加料 10,000円
 ・フットサル登録料 2,000円
 ・不帯同審判料 10,000円
 ・大会参加料, フットサル登録料及び審判不帯同料振込口座
 銀行 ゆうちょ銀行 九二八店 27467
 郵便振替 記号番号19210-274671
11. 組合せ 組合せは、釧路地区サッカー協会において抽選し決定する。
12. 帯同審判 及び 競技役員 (1) 参加チームは、F3級以上の公認フットサル審判員を1チームにつき1名(他チームとの重複は不可)帯同させること。
 (2) 帯同審判員は、予選リーグ等の審判業務にあたるものとし、審判謝金の等の支払いは行わない。なお、審判割当および不帯同の審判補充については釧路地区サッカー協会審判委員会によって実施する。
 (3) 帯同審判員は、役員(監督を除く)と兼ねることはできる。
 (4) 審判員を帯同できないときには、審判不帯同料を指定口座に納入すること。
 (5) 参加チームは競技委員(得点板1名)を差し出すものとする。
13. ユニフォーム (1) ユニフォーム(シャツ, ショーツ, ストッキング)はフィールドプレイヤー・ゴールキーパーとも正のほかに副として正と色彩が異なり判別しやすいユニフォームを参加申込書に記載し、各試合に必ず携行すること。
 (2) チームのユニフォームのうち、シャツの色彩は審判員が通常着用する黒色と明確に判別しうるものでなければならない。
 (3) シャツの前面・背面に選手番号をつけること。また、ショーツにも選手番号を付けることが望ましい。なお、選手番号については1から99までの整数とし、0は認めない。
 (4) 必ず本大会参加申込書に記載された選手固有の番号を付けること。
 (5) パワープレーを行うチームのフィールドプレイヤーは、自チームのゴールキーパーと同一のシャツに当該選手の選手番号を付けること。
 (6) ユニフォームの色、選手番号の変更は、参加申込締切日以降認めない。
 (7) ユニフォームへの広告表示については(公財)日本サッカー協会「ユニフォーム規程」に基づき承認された場合のみ認める。
 (8) その他の事項については、(公財)日本サッカー協会「ユニフォーム規程」に則る。
14. 監督会議 監督会議は、行わない。
15. 開・閉会式 開会式・閉会式は、行わない。
16. 表彰 優勝, 準優勝, 3位には釧路地区サッカー協会から表彰状を授与する。
17. 負傷及び事故の責任 (1) 大会期間中の負傷および事故の責任は、当該チームが負うものとする。なお、医者および救急用準備は各チームの責任において行うこととする。
 (2) 選手は、スポーツ傷害保険または、それに準じた保険に加入していること。
18. その他 (1) 各試合競技開始時間の30分前にメンバー提出用紙、フットサル選手証を大会本部へ提出する。
 なお、ユニフォームチェックを同時に行うが、当該チームが時間までに来ない場合は棄権とみなす。
 (2) 参加チームは、(公財)日本サッカー協会発行のフットサル選手証(写真を貼付したもの。)及び本大会登録票(写し)を必ず持参すること。不携帯の場合は、当該試合への出場を認めないことがある。
 (3) 選手の資格に関して不都合な行為等があった場合、そのチームの出場を停止する。
 (4) 交代要員は、交替の直前を除きユニフォームの色と異なるピブスを着用すること。
 (5) 震災等、不測の事態が発生した場合には、本大会運営委員会において協議の上対処する。中断・中止・延期することがあることを留意のこと。
 (6) 競技時間中、ウォーミングアップ時間中を問わず、自分のベンチにおいては摂取可能な飲料は「水」に限定する。
 (7) 試合中最低2名の交代要員並びに役員1名、計3名がベンチにいなければ試合を行なう事はできない。
 (8) 各施設を利用させていただくので、利用規則を厳守して施設の関係者はもちろん、他の利用者に迷惑をかけるように、代表者は選手にマナーを周知徹底すること。
 (9) 優勝チームには、PUMA CUP 2015 第20回全日本フットサル選手権大会北海道地域大会及び、全道フットサル選手権 2015 一般の部 釧路地区予選の参加を義務づける。